

## マイナ保険証促進へ887億円

### 補正案 利用増の医療機関に支援金

マイナンバーカードの「マイナ保険証」の利用を促進するため、政府は10日に閣議決定した2023年度補正予算案に計887億円の関連費用を盛り込んだ。うち217億円は、患者に利用を勧めるなどして利用が増加した医療機関に配る支援金などにあてる。来年秋の健康保険証廃止に向け、低迷する利用率を浮上させたい考えだ。

支援金は、今年10月時点

の利用率と比べて、来年1～11月の平均利用率が増加した医療機関や薬局を対象に支給する。利用件数や利用率の上昇幅に応じて金額が決まる。支給額などの詳細は今後検討するという。

このほか、マイナ保険証を読み込むカードリーダー1台につき、月500件以上の利用がある医療機関には、カードリーダーを増やすのに必要な費用の一部を最大3台分まで補助す

る。患者の窓口負担割合が間違っって表示されるトラブルに対処するためのシステム改修なども行う。

マイナ保険証の利用率は今年9月時点で4・54%。ピークだった4月時点の6・3%から5カ月連続で減少している。(吉備彩日)